愛媛県議会議員 田井野しゅん 県政通信

vol.9
令和8年
夏号

明日を創る！

ご挨拶

皆様こんにちは。2月から続くアメリカとイランの紛争状態は一時、停戦合意の覚書が交わされたもののアメリカによる空爆とイランによるホルムズ海峡封鎖は断続的に続いており予断を許さない状況が続いています。一日も早い戦乱終結を祈るとともに、国においては引き続き、国際社会と緊密に連携し、外交努力を粘り強く続けていくことを期待します。

高市早苗首相の肝いりである食料品への消費税期限付き撤廃（軽減？）をはじめとする政策の国会審議に注目が集まるなか、先般、約3週間の会期で開かれた6月定例県議会が幕を下ろしました。改めて可決された議案を振り返ると、本県にも内憂外患の国政の動きが政策展開に大きな影響を与え、我々が時代の分岐点に立たされていることを強く意識させられるものが多数あったように感じます。人口急減という現実を直視しつつ、時代の潮流を鋭くとらえながら“えひめ・八西”の未来を見据えた活動を展開します！！

6月定例会を振り返って

防災減災対策費や諸課題への対応費に加え、国の交付金を活用した追加議案上程など家計、事業、安全・安心など幅広い政策が議論されました。さらに定数に関して重い決断を下すこととなり、後々まで記憶に残る定例会となりそうです。

【補正予算】

〈1〉防災・減災対策 … 103億8,791万円

※国の内示を受け、道路や河川、港湾・海岸、砂防施設及び街路等の整備に加え、農林水産業の基盤整備など

土木施設の防災・減災対策費 … 97億5,156万円

○道路整備や橋梁の老朽化対策、交通安全施設などの整備 … 64億5,956万円
○大洲・八幡浜自動車道の整備 … 3億円
○土砂災害防止施設の整備 … 5億8,177万円
○港湾、海岸保全施設の整備 … 14億3,703万円 etc

農林水産施設の防災・減災対策費など … 6億3,635万円

○かんがい排水施設などの整備 … 2億2,342万円
○治山施設の整備等 … 1億1,697万円
○漁港の整備 … 3,684万円 etc

〈2〉重要課題への対応費 … 75億3,590万円

※次世代を担う「人財」の育成拠点となる県立学校の教育環境充実、農業などの生産性向上による地域産業振興、病院業務の効率化支援や経済交流ミッションを契機とした外国人介護人材の確保などによる医療・福祉の体制強化など

県立学校の教育環境の充実 … 63億5,447万円

○えひめ県立高校教育改革校舎等整備事業費 … 1億1,861万円
○県立高等学校等教育改革推進基金積立金 … 62億1,793万円 etc

地域産業（農林水産関係）の振興 … 6,643万円

○経営体育成支援事業費 … 2,570万円
○環境変動に対応した養殖生産対策実証支援事業費 … 491万円 etc

医療福祉の体制強化 … 9億1,987万円

○外国人介護人材獲得強化事業費 … 1,200万円
○病院業務効率化・職場環境改善支援事業費 … 3億6,202万円
○医師偏在対策パッケージ推進事業費 … 6,842万円
○産科・小児科医療確保支援事業費 … 8,435万円 etc

その他 … 1億9,513万円

○自動運転バス社会実装推進モデル事業費 … 1億2,978万円
○特殊詐欺抑止緊急対策事業費 … 897万円 etc

会期中には次期県議会議員選挙における自民党の公認が決定。与党の誇りを胸に、我が党への批判を一身に受止める覚悟で臨みます。

裏面に続きます▶

これら当初＜補正予算案 179 億 2,381万円〉に加え、我が自民党の会派要望も反映された【重点支援地方交付金】を活用した、
LPガス料金高騰緊急対策支援事業費 … 6 億 7,615 万円（家庭向け5 億 4,900万円、事業者向け7,550万円）
特別高圧電気料金高騰緊急対策事業費 … 1 億 221万円の 7 億 7,837 万円を加えた
一般会計補正予算総額 187億 218 万円 が成立

※これらはほんの一部ですので補正予算詳細は
こちら（二次元コード）をご確認ください。

さらに、【議員提出】の

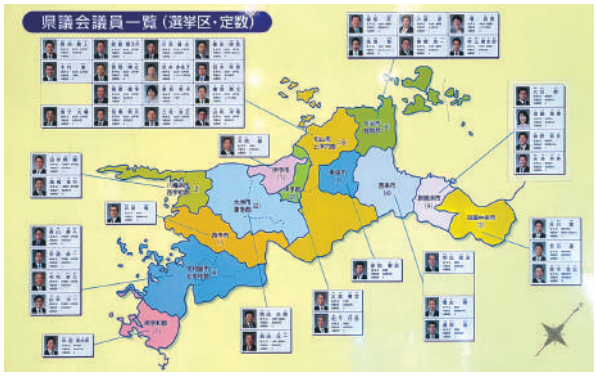
〇愛媛県議会議員の定数ならびに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例 … 宇和島市・北宇和郡区と今治市・越智郡区の両選挙区の定数を 1 ずつ減員するもの

〇公職選挙法関係法令の改正を求める意見書 … 地方分権を推進し、人口減少が顕著な地区の議員定数を一定に維持するため市都市の合区（例：八幡浜市・西宇和郡区と大洲市・喜多郡区や西予市区による合区）を都道府県の裁量で可決とするもの

など18議案が可決!

〈定数削減方針決定〉について思うこと

去る6月25日に議員定数等調査特別委員会で次期愛媛県議会議員の総定数を47から45に2議席削減する方針が固まり、7月9日の議員定数等改正条例の議決において確定いたしました。削減の対象となるのは定数3の四国中央市選挙区との逆転現象を解消するための宇和島市・北宇和郡選挙区（4⇒3）と、地域バランスを考慮し東予地域を削減するための今治市・越智郡選挙区（6⇒5）とすることが決定しました。私は同委員会の委員ではありませんでしたが、議員の立場に関わる課題であり、八幡浜市・西宇和郡選挙区も有権者数の減少が著しい状況に変わりはなく固唾を呑んで見守っていました。今治市・越智郡選挙区との定数当たりの有権者数にはほぼ差がなく、同委員会でも頻繁に出たとされる「南予から同時に 2 議席を減らすべきではない」という意見が強く反映されたものと受け止めています。本当に断腸の思いであり、選挙区における有権者数だけを定数を決める根拠になっている現行制度に対して違和感をぬぐえず、対象となった両選挙区の同僚のことを思うとやりきれない思いです。議員一人当たりの責任はこれまでより一層重くなるという事実を肝に銘じ、引き続き人口が減っても減ることのない地域の課題に対し、歯を喰いしばって、更に一層強い覚悟で望むことをお誓いします。



暑い夏もえひめ・八西のために全力で！

議連活動を通じて国に要望してきた種苗法の改正が現実味を帯びるなか、本県が長い歳月をかけて世に送り出した紅プリンセスの中国への流出が発覚。このほかにも国政や地元行政と連携しながら解決しなければならない課題は盛りだくさん。引き続き夏の暑さを吹き飛ばす気概で頑張ります!!

全国植樹祭えひめ 2026 にて同僚と杉の手植え。この日植えた苗木が大木になる頃、日本や愛媛はどうなっているか。右下は式典で天皇皇后両陛下が御着座された「お野立所（おのだてしょ）」です！

中村時広知事主催の超党派地方議員による勉強会『LS21』にて。この日は班に分かれて約 1 年間に渡り取組んできた成果発表である政策提言を行いました！ ※**我が班は「男女の賃金格差是正と出産・育児によるキャリア断絶の防止」がテーマ**

県議会主催『地域の声を聞く会』を開催。今年は今治市にてU・Iターンされた地域おこしの担い手の方々より日々の取組みや今後の展望をお聞かせいただきました！

県による「超高級魚シロアマダイ一大産地化プロジェクト」の稚魚の放流が伊方町で行われました。種苗生産技術の確立と資源管理手法の開発により漁船漁業の持続可能性と漁業者の所得向上を追求します！※写真提供：県栽培資源研究所

総会シーズンの初夏、この日は保内町商工会の通常総会に出席。日々頑張る各種団体の皆様に敬意を表し、さらなる活動充実と社会貢献に向けたサポートを行ってまいります！

県下初の柑橘広域選果場が八幡浜市保内町に誕生。AI選果機による高精度選果に加え、ロボットパレタイザーとパレット集配機による製品仕分けや出荷にかかる時間及び労働力の大幅軽減を実現しました！

過去の『県政通信』はこちらから！

田井野しゅん事務所
〒796-0067 八幡浜市中央179
TEL.0894-21-4804 FAX.0894-21-4805

公式 HP　公式 Facebook　Instagram

地域のことでご要望、ご質問がありましたら、何でもご連絡ください。